

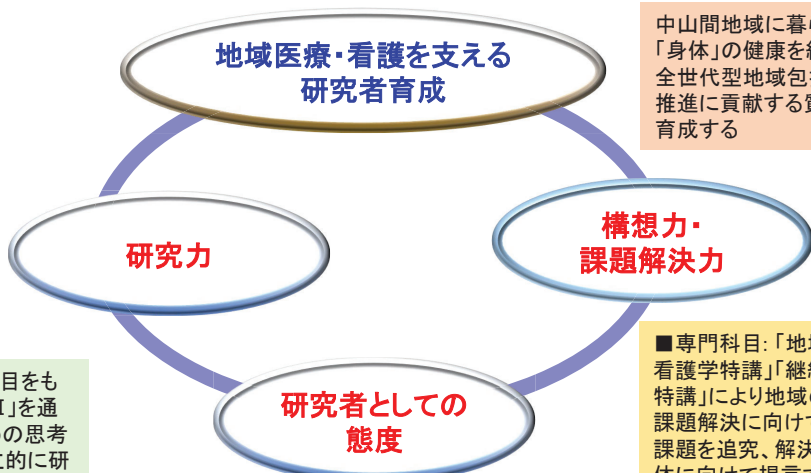
看護学専攻(博士後期課程)

中山間地域の全世代型地域包括ケア看護学の探究

中山間地域の全ての世代、あらゆる健康レベルにある人々を対象とし、保健・医療・福祉の課題を包括的に捉えて、看護の視点から「こころ」と「身体」の健康を支え、住み慣れた地域で誰もが安心して、その人らしく暮らすことができる全世代型地域包括ケアの実践に向けた創造的な看護を探究する

■研究科目:基盤科目、専門科目をもとに「看護学特別研究Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ」を通して、地域医療に貢献するための思考力と確かな研究力を養い、自立的に研究を遂行し看護学を探究する能力を高める

■基盤科目:「看護学研究方法特講」「応用看護統計学」「地域包括ケア看護学特講」「精神保健ケア特講」により、中山間地域における保健・医療・福祉の現状を踏まえ、全世代型地域包括ケア看護学を探究する



中山間地域に暮らす人々の「こころ」と「身体」の健康を維持し、全世代型地域包括ケア看護学の深化・推進に貢献する質の高い看護研究者を育成する

■専門科目:「地域生活支援システム看護学特講」「継続療養支援開発看護学特講」により地域の全世代の心身の健康課題解決に向けて地域包括ケアを構想し、課題を追究、解決する能力とともに、自治体に向けて提言する力を養う。

看護学特別研究Ⅰ
看護学特別研究Ⅱ
看護学特別研究Ⅲ

継続療養支援開発看護学特講

地域生活支援システム看護学特講

看護学研究方法特講
精神保健ケア特講
地域包括ケア看護学特講
応用看護統計学

看護学専攻博士後期課程カリキュラムツリー (DPsと関連付けて)

DP1【研究者としての態度】
研究者としての高い倫理観と使命感、課題解決に向け主体的に取り組む姿勢を有している

DP2【構想力・課題解決力】
全世代のこころと身体の健康を支援する地域包括ケアを構想し、課題を追究、解決する能力を有している

DP3【研究力】
地域医療・看護の質の向上と発展に寄与する研究を自ら構想・遂行する能力を有している

3年 後期 ↑
3年 前期 ↑
2年 後期 ↑
2年 前期 ↑
1年 後期 ↑
1年 前期 ↑



必修科目は赤枠、地域生活支援システム看護学特講は青枠・継続療養支援開発看護学特講は (関連領域により選択必修)、選択科目は黒